

東京湾海況情報 13 - 03

東京湾水質観測結果(平成13年5月分)

平成13年5月14日
 千葉県水産研究センター 富津研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072

資料：水質観測（5/7 内房海域：第2ふさみ丸，5/8 東京内湾：わかふさ）
 東京都環境局・千葉県環境研究センター・ふさなみ観測資料，一都三県漁海況速報，東京湾口海況図

東京湾水質観測結果（平成13年5月分）

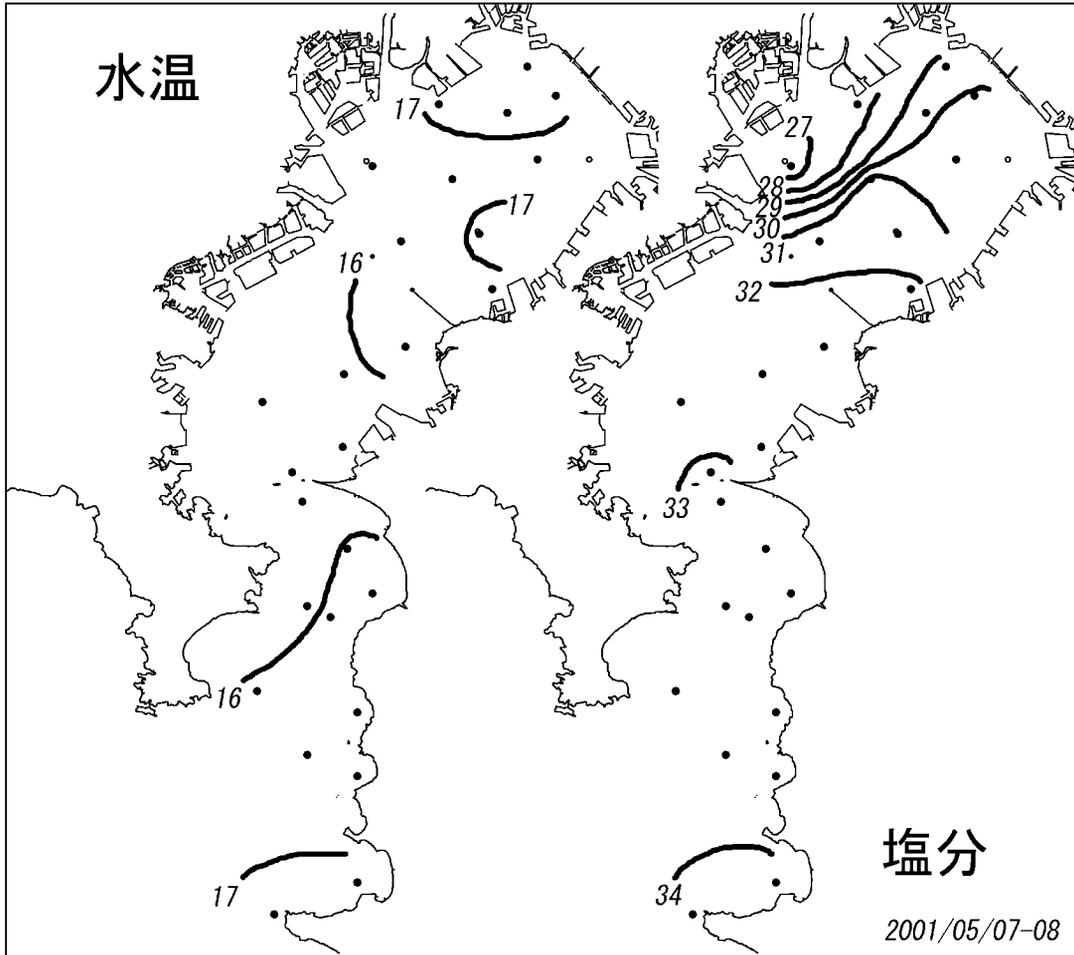


図1 表層の水温・塩分分布

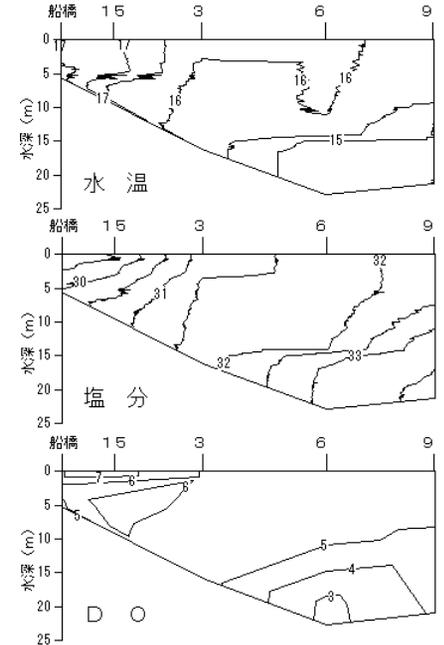


図2 内湾縦断面の鉛直分布

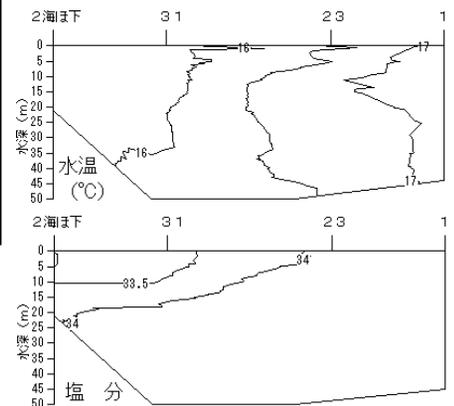


図3 内房海域縦断面の鉛直分布

水温・塩分の状況（図1～3，表1）

表層の水温は15～17（平年よりやや低め），塩分は26～34（平年並み～やや高め）でした。内湾縦断面の鉛直分布では水温14～17，塩分29～33でした。内房海域では水温15～17，塩分33～34でした。

赤潮の状況（図4～5，表1）

内湾の千葉県側で夜光虫による赤潮が発生していました。原因プランクトンのノクチルカ（渦鞭毛藻 *Noctiluca scintillas*）は東京湾全域で多く発生しています。

また内湾の赤潮は，湾奥部でそれに近い状態になっています（千葉県の赤潮の目安...色：オリーブ～褐色，溶存酸素の飽和度：150%以上，透明度：1.5m以下，pH：8.5以上，クロロフィルa量：50μg/L以上）。

主なプランクトンは，湾奥が珪藻のスケルトネマ（*Skeletonema* sp.）が優先種となっています。湾奥以南では渦鞭毛藻のギムノディニウム（*Gymnodinium* sp.）の増加がみられています。

植物プランクトンの量の指標となるクロロフィルa量は内湾で2～44μg/L，内房で1～2μg/Lと低めでした。

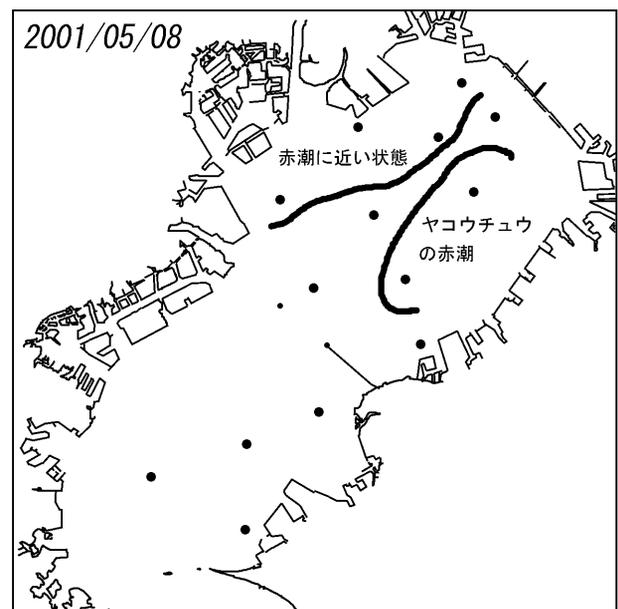


図4 内湾の赤潮の状況

貧酸素水塊の状況 (図6～7, 表1)

底層の溶存酸素量分布をみると, 8日には内湾中央部に2 ml/L台の貧酸素水がみられていましたが, 2日後(10日)には解消していますので, 内湾の貧酸素水塊化はそれほど進んでいないようです。

ただし, 湾奥の浚渫跡くぼ地では周辺の海底面となる水深7～8mで水温・塩分躍層が形成され, 以深ではDO, pHの急激な低下も観測されました。この無酸素水が北部の小規模な青潮の源と考えられていますので, 今後は注意してください。

水試では2.5 ml/L (酸素飽和度約50%)以下を貧酸素水としています。漁業種類によってはそれ以上でも影響がでる場合もありますので注意してください。

今年度から新たに東京都環境局の観測データも提供していただけることになりました。

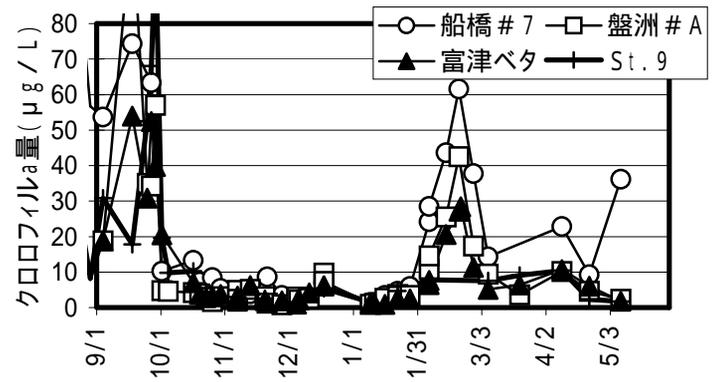


図5 クロロフィルa量の変化

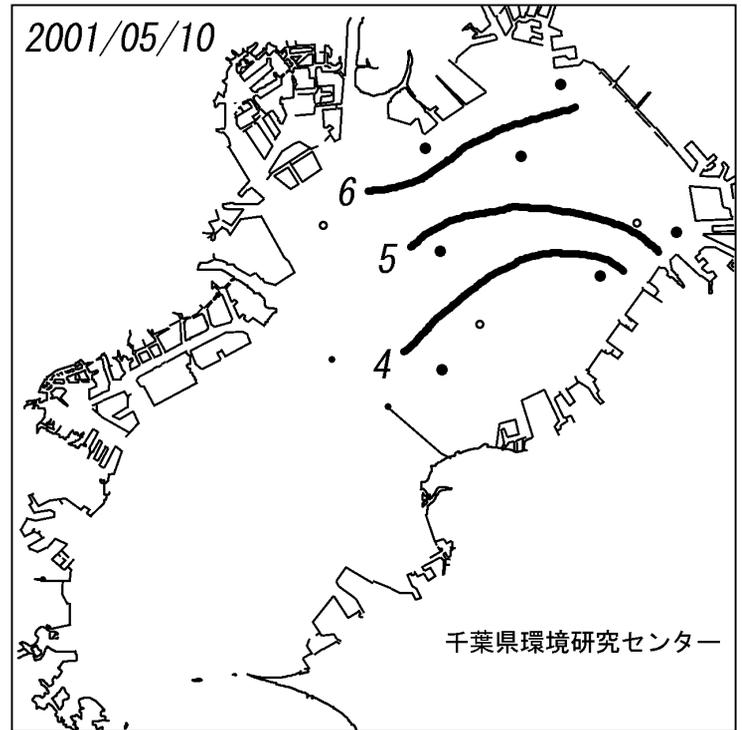


図6 底層の溶存酸素量分布 (ml/L)

左は5月8日の観測分 (含む東京都環境局観測), 右は5月10日の環境研究センター観測分

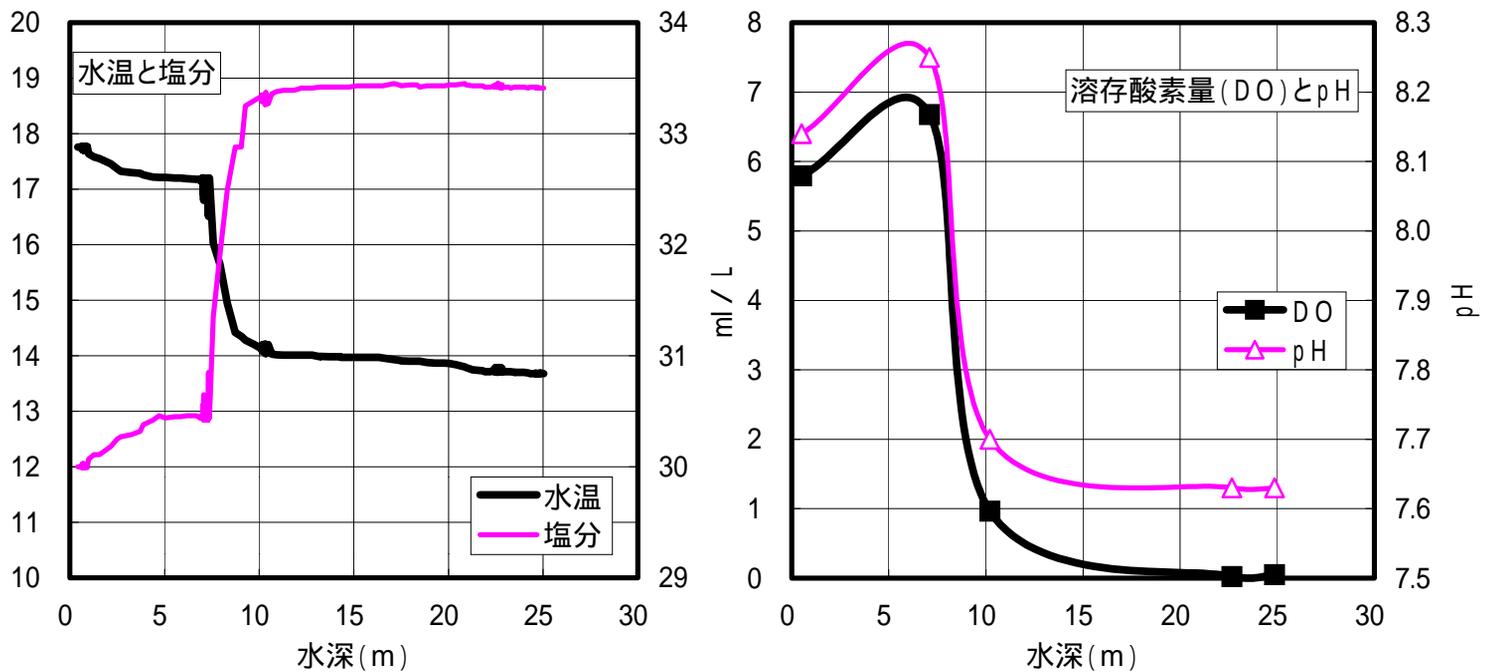


図7 st. 51 (浚渫跡のくぼ地)における水温, 塩分, DO, pHの鉛直分布

表層の栄養塩類 (表1)

溶存無機態窒素(DIN)は内湾で200~500 µg/L台(平年より低め),内房で30~200 µg/L,リン酸態リンは内湾で15~90 µg/L,内房で1桁~20 µg/Lでした。

黒潮の動き (図8)

黒潮は伊豆諸島付近を北上し,三宅島の南側から東側方向に向きを変えて流れています
東京湾口部への影響はありません。

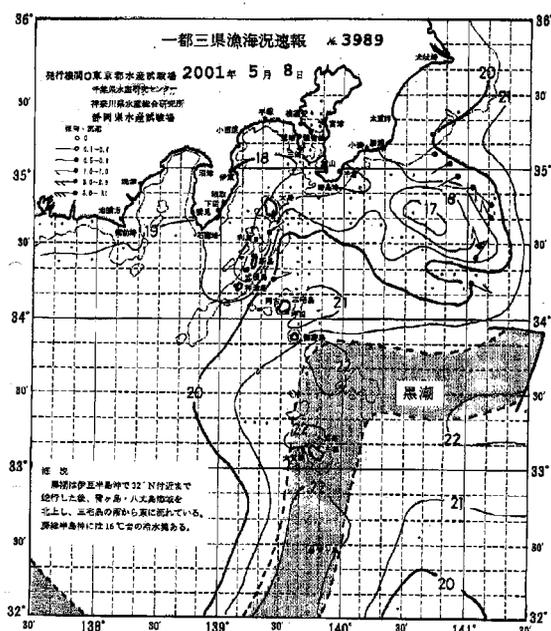


図8 黒潮の動き
(一都三県漁海況速報, 5月8日分)

表1. 水質調査結果(表層)

調査年月日:内湾5月8日,内房5月7日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	DO(底層:ml/L)	溶存無機態窒素	リン酸態リン(µg/L)	クロロフィルa量(µg)
内湾海域	船橋	1.5 (17.3)	17.0 (28.68)	29.29 (8.3)	8.4 (4.5)	4.8 (612)	15 (42)	36.2
	St. 15	1.5 (18.0)	17.1 (29.06)	29.55 (8.5)	8.4 (5.0)	6.1 (511)	13 (17)	42.2
	st. 3	1.8 (17.8)	16.0 (29.82)	31.26 (8.5)	8.2 (3.3)	5.4 (411)	755 (66)	17.7
	St. 6	4 (17.8)	16.0 (30.33)	31.67 (8.5)	8.2 (3.3)	2.7 (445)	32 (15)	3.5
	St. 9	4.8 (17.4)	15.9 (31.49)	32.32 (8.4)	8.2 (4.4)	4.1 (361)	255 (11)	1.7
	盤洲Cブイ	6.5 (17.6)	16.5 (31.23)	32.12 (8.4)	8.1 (4.4)	4.8 (375)	321 (28)	2.6
	St. 8 盤洲Aブイ	4.5 (17.1)	16.2 (31.62)	32.33 (8.4)	8.2 (3.7)	3.8 (311)	259 (28)	2.3
	富津ベタ	5.5	15.8	32.64	7.7	5.0	224	20
内房海域	第2海ほ下	5 (17.2)	15.7 (32.44)	33.01 (8.3)	8.1 (8.3)	198 (168)	20 (13)	0.9
	st. 31	9 (17.2)	15.9 (32.77)	33.28 (8.4)	8.1 (8.4)	197 (213)	18 (10)	1.7
	st. 23	12 (17.6)	16.4 (34.01)	33.98 (8.3)	8.2 (8.3)	78 (89)	11 (7)	1.7
	st. 1	12 (18.0)	16.0 (34.19)	33.25 (8.2)	8.0 (8.2)	45 (50)	7 (4)	2.1
	St. 10 (下洲沖)	6 (16.4)	16.1 (32.91)	33.09 (8.3)	8.1 (8.3)	195 (209)	24 (13)	
	St. 12 (湊沖)	5 (17.4)	16.3 (33.16)	33.28 (8.3)	8.1 (8.3)	143 (165)	10 (6)	
	St. 22 (保田沖)	10 (17.8)	16.9 (33.98)	33.94 (8.3)	8.2 (8.3)	82 (76)	10 (7)	
	St. 24 (富浦沖)	12 (17.9)	16.8 (34.26)	33.94 (8.3)	8.2 (8.3)	81 (57)	10 (5)	
St. 26 (館山湾内)	11 (17.9)	17.5 (34.28)	34.48 (8.3)	8.1 (8.3)	36 (64)	8 (7)		

():過去10年間の平均値



内房で漁獲されたホッケ



内湾の小型底びき網で漁獲されたミシマオコゼ
(写真提供:市川市行徳漁協)

東京湾情報ボックス

珍しい魚が3件

- 4/12 内房でホッケ水揚げ:富山町漁協の小型定置網でホッケが漁獲されました。全長は38cm,1月と3月にも1尾ずつ漁獲されたそうです。
- 4/22 内湾でミシマオコゼ水揚げ:京葉シーバースと川崎人工島の間(水深20m)で小型底びき網漁にて漁獲(市川市行徳漁協より)
- 4/25 内湾でオニオコゼ水揚げ:川崎人工島寄り(水深22m)で小型底びき網漁にて漁獲(市川市行徳漁協より)

その他

- 夜光虫の赤潮発生(5/8観測中に確認)

情報は 水産研究センター富津研究所 漁場環境研究室までお願いします
0439-65-3071 FAX 0439-65-3072 Eメール cbfb@tokyo-bay.ne.jp